

JENESYS2016（経済）招へいプログラム （対象国：ASEAN10 カ国、東ティモール及びインド テーマ：経済連携、貿易・投資推進）第4陣の記録

1. プログラム概要

ASEAN10 カ国及びインド、東ティモールより国際ビジネスに関心を有する大学生・大学院生及び社会人ら 255 名が、11 月 29 日～12 月 6 日の 7 泊 8 日の日程で来日し、経済（経済連携、貿易・投資促進）をテーマとしたプログラムに参加しました。一行は、都内で日本と ASEAN10 カ国及びインド、東ティモールとの経済関係及び今後の展望についての講義を聴講し、その後、グループに分かれて北海道、岐阜県、和歌山県を訪問し、海外展開を進める中堅・中小企業の訪問や視察を実施しました。一行は、プログラム中、日本のものづくりの姿勢、製品と農産品に強い関心を示し、各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。また、帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）についてグループ毎に発表しました。

【参加国・人数】

255 名（インド 22 名、インドネシア 18 名、カンボジア 21 名、シンガポール 13 名、タイ 21 名、東ティモール 19 名、フィリピン 22 名、ブルネイ 21 名、ベトナム 22 名、マレーシア 22 名、ミャンマー 25 名、ラオス 29 名 ※50 音順）

【訪問地】

東京都（全員）、北海道（96 名）、岐阜県（79 名）、和歌山県（80 名）

2. 日程

11 月 27 日（日）、28 日（月）、29 日（火） 成田／羽田国際空港より入国

11 月 29 日（火）【来日オリエンテーション】

11 月 30 日（水）【日本理解講義／基調講演】

11 月 30 日（水）～12 月 4 日（日）10 グループに分かれ、各地方を訪問

（1）グループ A/B/C/D：北海道

【地方自治体表敬訪問】【地域概要講義】帯広市役所

【歴史的建造物視察】帯広百年記念館

【地域産業・企業視察】株式会社山本忠信商店小麦工場（小麦製粉業）、株式会社柳月（菓子製造）、JA 帯広かわにし（帯広市川西農業協同組合）、日本甜菜製糖株式会社芽室製糖所（食品製造）

【文化体験】餅つき、七宝焼きづくり

【地域住民との交流会】

【ワークショップ】

【企業関係者との交流（昼食）会】

【地域産業・企業視察③】ばんえい十勝帯広競馬場

(2) グループ E/F/G : 岐阜県

【地域概要講義】岐阜県庁

【経済関連講義】株式会社 OKB 総研

【地域住民・企業関係者との交流会】

【経済関連施設視察】ちこり村

【最先端技術視察・体験】岐阜県先端科学技術体験センター(サイエンスワールド)

【文化体験】角山製陶所

【地域産業・企業視察①】オークマ株式会社(工作機械)

【地域産業・企業視察②】フェザーミュージアム(刃物)、協同組合岐阜県刃物会館

【文化体験】抹茶体験、日本文化理解講座、大垣市スイトピアセンター・コスモドーム(プラネタリウム)

【地域住民・関係者との交流(昼食)会】世界青年友の会

【歴史的建造物視察】奥の細道むすびの地記念館、大垣城、郷土館

【ワークショップ】

【歴史的建造物視察】千代保稲荷神社

【経済関連施設視察】みんなの森・ぎふメディアコスモス

(3) グループ H/I/J : 和歌山県

【地域概要講義】和歌山県水産試験場

【地域産業・企業視察①・意見交換】太地町立くじらの博物館

【歴史的建造物視察】熊野那智大社

【地域産業・企業視察②・意見交換】近畿大学水産研究所

【地域産業・企業視察③・意見交換】堅田漁業協同組合、とれとれ市場南紀白浜

【最先端技術】京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所

【ホームステイ】

【ワークショップ】

【商業施設訪問】

12月5日(月)東京へ移動

【報告会】(訪日成果・帰国後の活動計画発表)

12月6日(火)成田/羽田国際空港より出国

3. プログラム記録写真

共通（都内）

	
11/30 【日本理解講義／基調講演】 【Lecture on Japan Culture / Key Note Lecture】	12/5 【歓送会】 【Farewell Party】

グループA/B/C/D：北海道

	
12/1 【地方自治体表敬訪問】帯広市役所表敬 【Courtesy Call】Courtesy call on Obihiro City Hall	12/1 【歴史的建造物視察】帯広百年記念館 【Observation of Historical Landmark】Obihiro Centennial Museum
	
12/2 【地域産業・企業視察】日本甜菜製糖株式会社 芽室製糖所（食品製造） 【Observation of Regional Industry/Company】Nippon Beet Sugar Mfg. Co., Ltd. Memuro Sugar Factory (Food manufacture)	12/2 【地域産業・企業視察】株式会社柳月（菓子製造） 【Observation of Regional Industry/Company】Ryugetsu Co.,Ltd. (Confectionery)

	
12/3 【文化体験】餅つき 【Cultural Experience】Mochi pounding (Rice Cake)	12/3 【地域住民との交流会】 【Exchange with Local Residents】

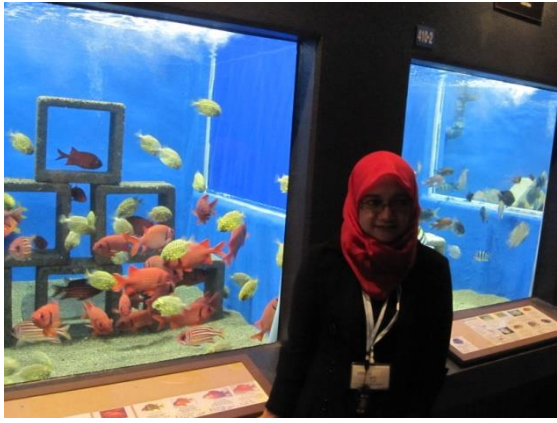
グループE/F/G：岐阜県

	
11/30 【地域概要講義】岐阜県庁 【Lecture on Outline of the Region】Gifu Prefectural Government	11/30 【経済関連講義】OKB 総研 【Lecture on Economic Field】 OKB Research Institute (Think Tank)
	
11/30 【地域住民・企業関係者との交流会】 11/30 【Exchange with Local Residents and Business Officials】	12/1 【最先端技術視察】岐阜県先端科学技術 体験センター(サイエンスワールド) 【Observation of Cutting-Edge Technology】 Gifu Cutting-Edge Science Experience Center(Science World)

	
12/2【地域産業・企業視察①】オークマ株式会社(工作機械)	12/2【地域産業・企業視察②】フェザーミュージアム(刃物)
【Observation of Enterprise】 Okuma Corporation (machine tools manufacturer)	【Observation of Enterprise】 Feather Museum (Cutlery Museum)
	
12/3【文化体験】日本文化理解講座	12/4【歴史的建造物視察】千代保稲荷神社
【Cultural Experience】 Lecture on Understanding Japan	【Observation of Historical Landmarks】 Chiyoho Inari Jinja shrine

グループH/I/J：和歌山県

	
12/1【地域概要講義】和歌山県水産試験場	12/1【歴史的建造物視察】熊野那智大社（東ティモール）
【Lecture on Outline of the Region】 Wakayama Prefectural Fisheries Experiment Station	【Observation of Historical Landmark】 Kumano Nachi Taisha Shrine (Timor-Leste)

	
12/1 【地域産業・企業視察①・意見交換】 太地町立くじらの博物館（カンボジア、インドネシア、ベトナム）	12/2 【地域産業・企業視察②・意見交換】 近畿大学水産研究所
【Observation of Regional Industry/ Company and Opinion Exchange 1 】 Taiji Whale Museum (Cambodia, Indonesia & Vietnam)	【Observation of Regional Industry/ Company and Opinion Exchange 2 】 Fisheries Laboratories, Kindai University
	
12/2 【最先端技術】京都大学フィールド科学 教育研究センター瀬戸臨海実験所	12/3 【ホームステイ】
【Observation of Cutting-Edge Technology】 Seto Marine Biological Laboratory, Field Science Education and Research Center, Kyoto University	【Homestay】

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ タイ 学生

このプログラムでもっとも印象に残ったのは、民間企業である柳月スイートピアガーデンと山本忠信商店製粉工場の見学でした。各企業の設立と発展の経緯を知ることができたからです。また、製造の各工程をどう関連付け、自家発電をどのように実施しているかなど、それまで知らなかった知識を得ることができました。見学した企業の多くの準備・工程に感心しました。

◆ ラオス 社会人

基調講演で多くを学びました。100 歳以上の人口が 60,000 人以上であること、莫大な負債を抱えているものの、国民の貯蓄率が高いので問題ではないこと、経済が停滞しているものの政情が安定していること、海外投資が貿易赤字を埋めていること等を学びました。

日本甜菜製糖工場見学ではさとうきび以外で砂糖を作れることを知りました。甜菜から砂糖を作ることで砂糖の自給率を上げることができることも学びました。

ネイパル足寄での宿泊体験に感銘を受けました。外国人にとって、日本人が細かいルールをきちんと守る点が非常に興味深いです。また日本人の「おもてなし」精神にも感動しました。ひとつ例を挙げますと、タクシーの運転手が「タクシーに乗る必要がないよ、歩けるから」ということを 10 分かけて伝えようとしてくれました。寒いにもかかわらず、にこにここと、そして我慢強く外国人に説明してくれたその姿に感動しました。

◆ フィリピン 社会人

地方の人々から心のこもった歓迎、おもてなしを受け感謝しています。特に 65 才以上の中高年の方々の規律正しいサービスと歓迎ぶりは目を見張るものでした。皆さまが手を振りながらお別れしてくれた様子に心を打たれました。最先端技術のオークマは私の人生の中で初めて見る、世界一の技術を誇るものでした。ロボットなどの最先端技術を知り、ますます知識を深めたいと思いました。茶の湯と神社訪問は大変良かったです。人々がどのように文化遺産を維持しているのかを知り、驚きました。イチゴ大福と抹茶は私のお気に入りです。最後に日本での経験は大変貴重であり、この地を離れ日本の皆さまとお別れするのは残念ですが、ぜひまた日本を訪問したいと思っています。

◆ インドネシア 社会人

講義は大変参考になりました。講義により日本、日本文化、日本人についての重要な知識を得ることができました。和歌山県では大学や水産試験場でクロマグロや鯛の養殖、漁業に関して最も重要な知識を得ることができました。この知識はインドネシアの水産業に活かせるでしょう。また水産資源保護や持続可能な水産業に対する日本の取組に関して知ることができました。自国の研究者たちが近畿大学で養殖を学べることを望んでいます。また、水族館や漁業設備の管理システムに感銘を受けました。

ホームステイをした家庭では大変幸せな時を過ごしました。着物を着たり伝統的文化である茶道を体験したり素晴らしい時を過ごせました。

◆ カンボジア 学生

近畿大学水産研究所は、プログラムの中でも最も興味深い場所でした。教授や研究所の職員の方から多くを学ぶことができました。魚の病気を防ぎ、絶滅から守り、その魚固有の性格を継承させるために研究を行うことは素晴らしいことだと思いました。また、交雑による海水魚の飼育も印象的でした。研究するのに面白い内容だと思いました。

5. 受入れ側の感想

◆ 受入先企業 担当者

より良い製品を作っていく為には、技術に加え人間の技能が必要であるということを理解し、納得されていた様子が印象的でした。質疑応答では、サービスやサポート体制についての質問が予想以上に多くあったことが印象的でした。海外でのサポート体制の必要性をあらためて気付かされました。

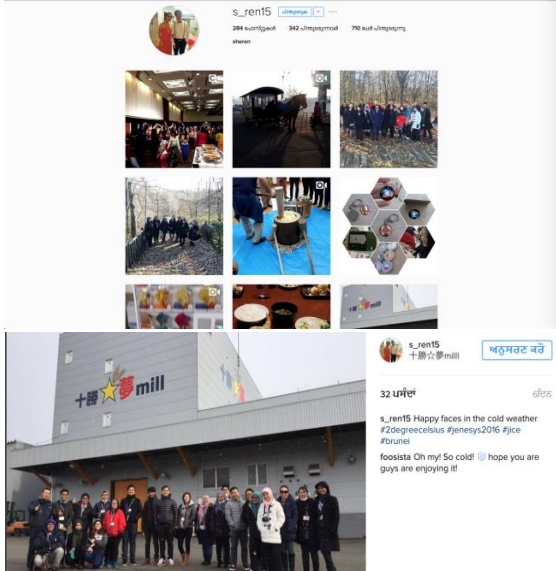
◆ 受入先自治体 担当者

和歌山県はベトナム及びインドネシアとの交流を進めていますが、今回その両国から 40 名の皆さんに和歌山県を訪問していただきました。特にベトナムとは農水産業分野での交流を進めており、今回のテーマ「水産業」に沿った関係者が来県し、県内水産関係者との間で意見交換できたことはとても有意義でした。また、太地町立くじらの博物館を視察し、研究者の講義を受けるなど、日本遺産にも認定されている熊野灘地域の捕鯨文化について理解を深めてもらう機会を設けることができたことは、とても良かったと感じています。

◆ ホームステイ家庭

私の趣味は何かと聞かれて、「詩吟と日本舞踊です」と答えて、実際に吟じたり、踊ったりしたところ、とても興味をもってくれました。そして、自分たちも一緒にやりたいと言い、一生懸命頑張って覚えようと練習する姿に感動し、できるだけ教えてあげたいと思い、何回も繰り返し練習をしました。皆大喜びで、車の中でも唄っていました。時間があればもっと日本語や日本文化を教えてあげられるのにと心残りでした。海外の学生たちが、積極的に日本のことを吸収しようとする姿に感動しました。次回また海外の学生らを受入れる機会があれば、深いコミュニケーション、ということを胸において、日本のことを伝えていきたいと思いました。

6. 参加者の対外発信

	
山本忠信商店（小麦粉工場）（インスタグラム） 寒さの中でみんなハッピーな表情。とても寒いけれどみんな楽しんでいるかな？	ちこり村 及び サイエンスワールド （フェイスブック） ちこり栽培及び加工販売する産業企業訪問 実験主導型の博物館の視察
Yamamoto Tadanobu Co. Ltd. (Flour Milling Industry), Happy faces in the cold weather Oh my! So cold! *hope you are guys are enjoying it! (Instagram)	Chicory Village and Science World visits One of the local companies which grows Chicory and process and sell. Science World; the museum for hands-on experiences. (Facebook)
	
近畿大学（インスタグラム） 知ってますか、日本は清潔な国です。気持ちよく滞在できます。ここでの勉強は続きます。（特に養殖に関して。）この大学を推薦します。私はこの大学がいいです、あなたもですか。	太地港（インスタグラム） 太地町立くじらの博物館でイルカとコミュニケーション！
Kindai University You know, Japan is clean country. Very comfortable to stay and... To continue our study in here. (Especially for aquaculture, I recommend this university for you). I hope so, do you want too? (Instagram)	Taiji Harbor We have been in Taiji whale museum to play with dolphins today! (Instagram)

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

PROJECT 1 (<i>immediate plan</i>) SHARING SESSION OF JENESYS PROGRAM <i>Action Plan:</i> - Educate public through exhibition in an upcoming event held by tertiary institution. Date of event: 15th January 2017. - Sharing method: videos, picture slide shows, handicrafts, etc. - Inviting Japan Embassy representative based in Brunei to participate as well. - Post JENESYS press release in the local newspapers. <i>Result:</i> - Create awareness of the program, culture, places of visit, food manufacturing, etc. - Increase the rate of exchange program for students and working group.	
1 (帰国直後のプラン) プログラム内容の共有 JENESYS での経験、得た情報を 2017 年 1 月 15 日に開催する展示会を通じ一般人の気づきを促す。プログラム後のプレスリリースを地域新聞で発表。 2 (中期プラン) 新しい市場への招待 ハラル食品の世界的取引は 14 兆ドル(推定)。両国で市場を共に開拓。イスラム教徒の観光客や、輸出機会もが増える。政府機関や海外の投資機関等と情報共有。その後即座にビジネスマッチングを行う。 3 (長期プラン) より良い未来へ向けて 関係諸機関や会社と協力し個々の行動を働きかける。省エネ、ゴミ分別、衛生基準(消毒薬やマスク)	写真ブログサイト 対象：インターネットにアクセスできる 4 千万人のフィリピン人(3/2 は 30 歳以下) 写真、見識を作成、日本を知る良い機会である JENESYS の交流事業をフィリピンの若者に推奨する、ソーシャルメディアのブログを共有、N Y U (青年委員会) の活動でブログを促進 2 か月から 6 か月の間にブログを更新 学校のイベント、生徒集会 日本の文化、習慣などを紹介 -環境にやさしい次に来る人への気遣い
1 (Immediate) SHARING SESSION Educate public through exhibition in an upcoming event on Jan. 15, 2017, handicrafts, etc. Post JENESYS press release in the local newspapers. 2 (Mid-term) INTRODUCTION TO A NEW MARKET "Global trade in halal food is estimated to be worth around USD 1.4 trillion annually" Exploring market both blooming Muslim tourists and export opportunities. Sharing session with Government bodies and foreign investment agencies. Follow-up immediately with business matching contacts. 3(Long-Term)TOWARDS A BETTER FUTURE Collaborating with the relevant agencies and corporate entities to increase individual initiatives: Energy saving, Segregation of waste, Hygiene standards (sanitizer, facial masks)	Photo blogsite Target audience; 40million Filipino people with access to internet(2/3 of which are under 30 years old) Project; Compilation of photos and insights, Promote JENESYS program to other Filipino youth as an opportunity to get to know more about Japan, Sharing of blogsite in social media, Promoting the blogsite through activities of the National Youth Commission School events, Assembly Cultivate an appreciation for Japanese culture; Details of Actions; Introduce Japan, good habits and manners Eco-friendliness/Consideration for next user.